

管理栄養士が栄養治療効果を高めるためのシステム作り

谷総藍子、高橋綾乃、戸田遥子、田中真希、林優衣、堀江美穂、須見遼子、竹入沙知、早川麻理子、前田和久

医療法人ロングウッド 北千里 前田クリニック

I.診療システム

①シュライバー

医師の管理の元、管理栄養士が電子カルテ記載を記載

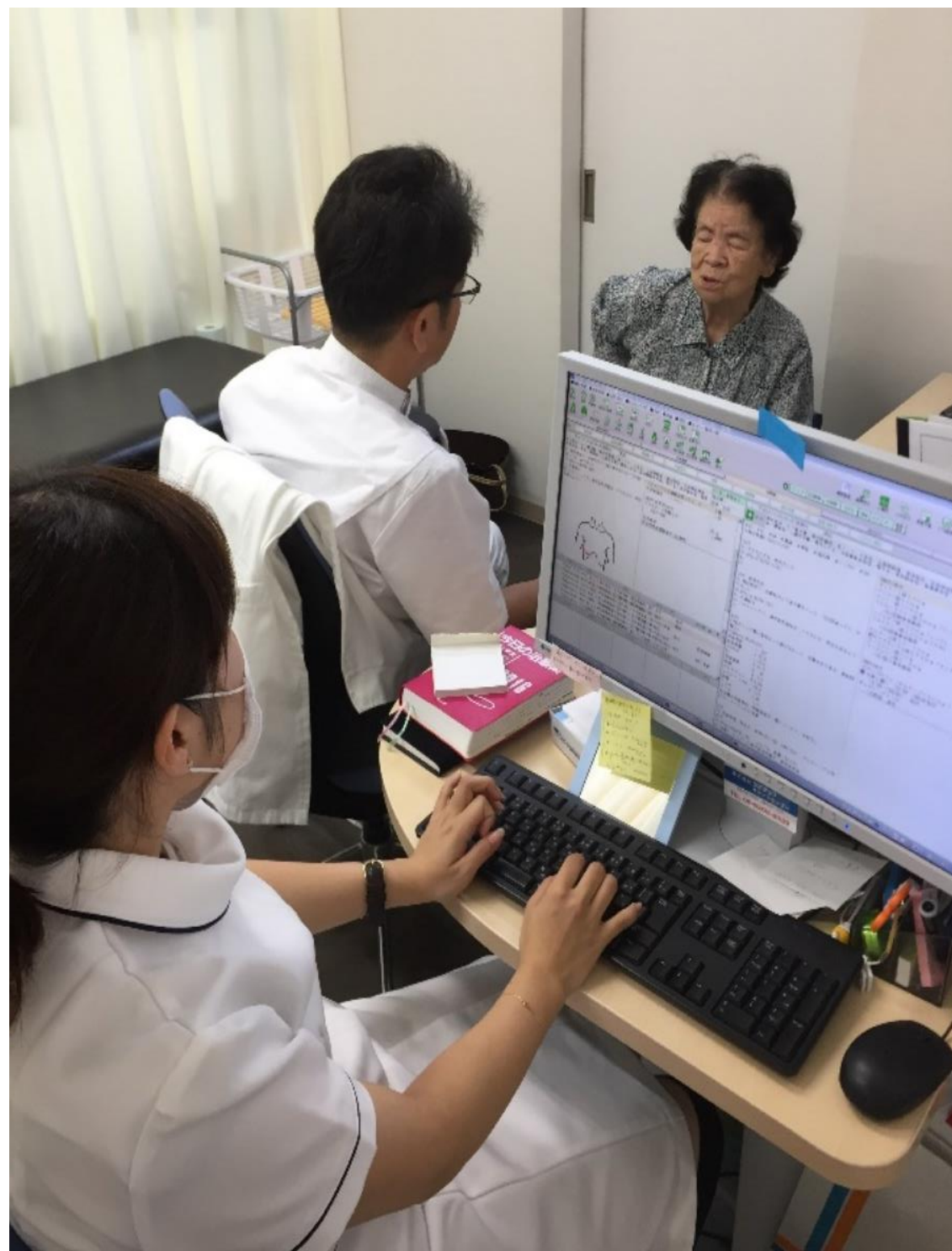
医師
患者の診察に100%徹する

管理栄養士

1. 病歴の聴取、患者背景の把握
2. 検査オーダーや投薬内容など幅広い視野で患者病態をオンタイム把握

5名の管理栄養士が交替で担当可能

オンタイムで
栄養指導に結び付ける



②心リハ・マインドフルネス



体液量測定

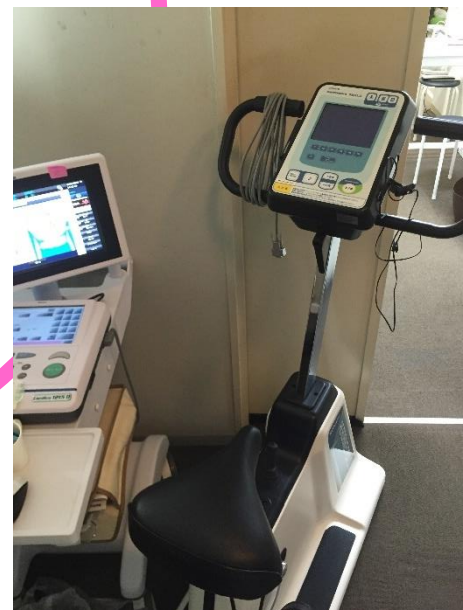


心臓リハビリ
テーション

国立循環器病研究センター
運動指導士 岩田昌美先生



日本ヨーガ療法学会 ヨーガ療法士
坂本淑子先生



運動負荷心電図及び
負荷エコー



ラベンダー精油入り
ヘパリンスプレー

③Good Diet Sheet(GDS)

ハーバードダイエットを基盤に食事、運動、日々の生活をチェックし、食生活や運動の指導を行うプログラム。



Dr. Good Diet, チェック点数表

ダイエット診断 チェック点数詳細表 MAED0178				
	04/14	05/12	06/09	
【質問A 何を食べていますか?】				
1. 野菜を毎日摂っていますか?	0	1	1	食べ物の種類
2. 果物を毎日摂っていますか?	0	0	0	
3. 未精製穀物及びその製品をどの程度摂っていますか?	0	0	0	
4. 毎日体に良い脂肪を摂っていますか?	2	2	2	
5. 日常どのようなタンパク質を摂ることが多いですか?	0	1	1	
ボーンズ、野菜3品以上+オリーブオイル				
小計	2	4	4	
【質問B どんな食べ方をしていますか?】				
1. 食事のペースはどれくらいですか?	0	1	1	食べ方
2. 食事はどこで食べますか?	0	2	2	
3. 食事のペースに集中していますか?	1	1	1	
4. どのような状況で食事をしますか?	0	1	0	
5. 食事の前後と時間を決めて摂っていますか?	2	2	1	
6. 朝食は食べますか?	2	2	2	
7. 朝食はどのようなものを食べますか?	0	0	0	
8. 夕食後、何を食べますか?	0	0	0	
9. 調理する食品を気にしていますか?	1	1	1	
10. 甘いものを食べますか?	0	1	1	
小計	6	11	9	
【質問C どのような生活習慣ですか?】				
1. 毎朝運動をどの程度していますか?	1	1	1	生活習慣 (運動習慣含む)
2. 夜のトレーニングや有酸素運動をしますか?	1	1	1	
3. 水分をどの程度とっていますか?	1	1	1	
4. 睡眠をどの程度とっていますか?	1	1	1	
5. マルチタスクをこなしていますか?	0	1	1	
6. 睡眠指導を行っていますか?	0	0	0	
7. 適切なアルコールを摂取していますか?	0	0	0	
マイナス 炭水化物・糖分の多い清涼飲料水	-2	-2	-2	
小計	2	3	3	

II.栄養指導&GDS結果

対象

2016年9月～2017年8月
クリニック外来通院患者:3092名



Good Diet Sheet (GDS)を用いた:617名



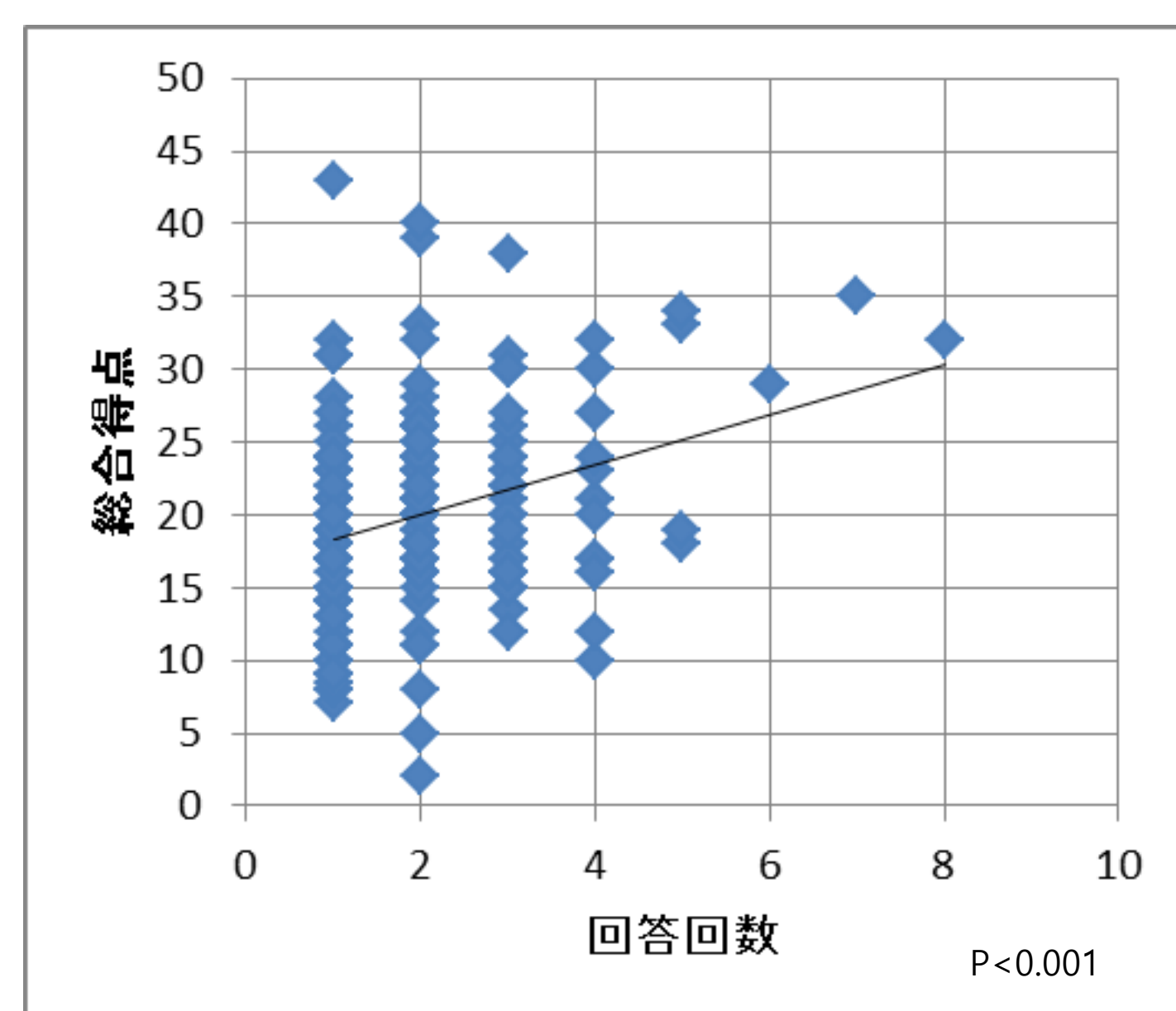
肥満(BMI $\geq 25\text{kg/m}^2$)を有し、2回以上栄養指導を行った:166名

結果

	Pre	after	P value
体重	86.8 $\pm$ 22.1	85.1 $\pm$ 21.5	***
BMI	33.0 $\pm$ 6.7	32.4 $\pm$ 6.5	***
体脂肪量(kg)	34.5 $\pm$ 14.1	32.4 $\pm$ 13.3	***
筋肉量(kg)	47.7 $\pm$ 12.4	48.4 $\pm$ 11.5	n.s.
総合計得点	18.1 $\pm$ 6.6	21.6 $\pm$ 6.6	***
A. ボーナス得点	3.3 $\pm$ 2.1	2.8 $\pm$ 1.9	n.s.
A. 合計得点	4.0 $\pm$ 2.5	5.0 $\pm$ 2.5	***
B. 合計得点	11.0 $\pm$ 3.7	12.5 $\pm$ 3.6	***
C. マイナス得点	-2.2 $\pm$ 1.2	-1.9 $\pm$ 1.1	n.s.
C. 合計得点	3.2 $\pm$ 2.8	4.0 $\pm$ 2.6	**

after : 平均回答回数2.6 $\pm$ 1.0 p<0.01**, p<0.001***

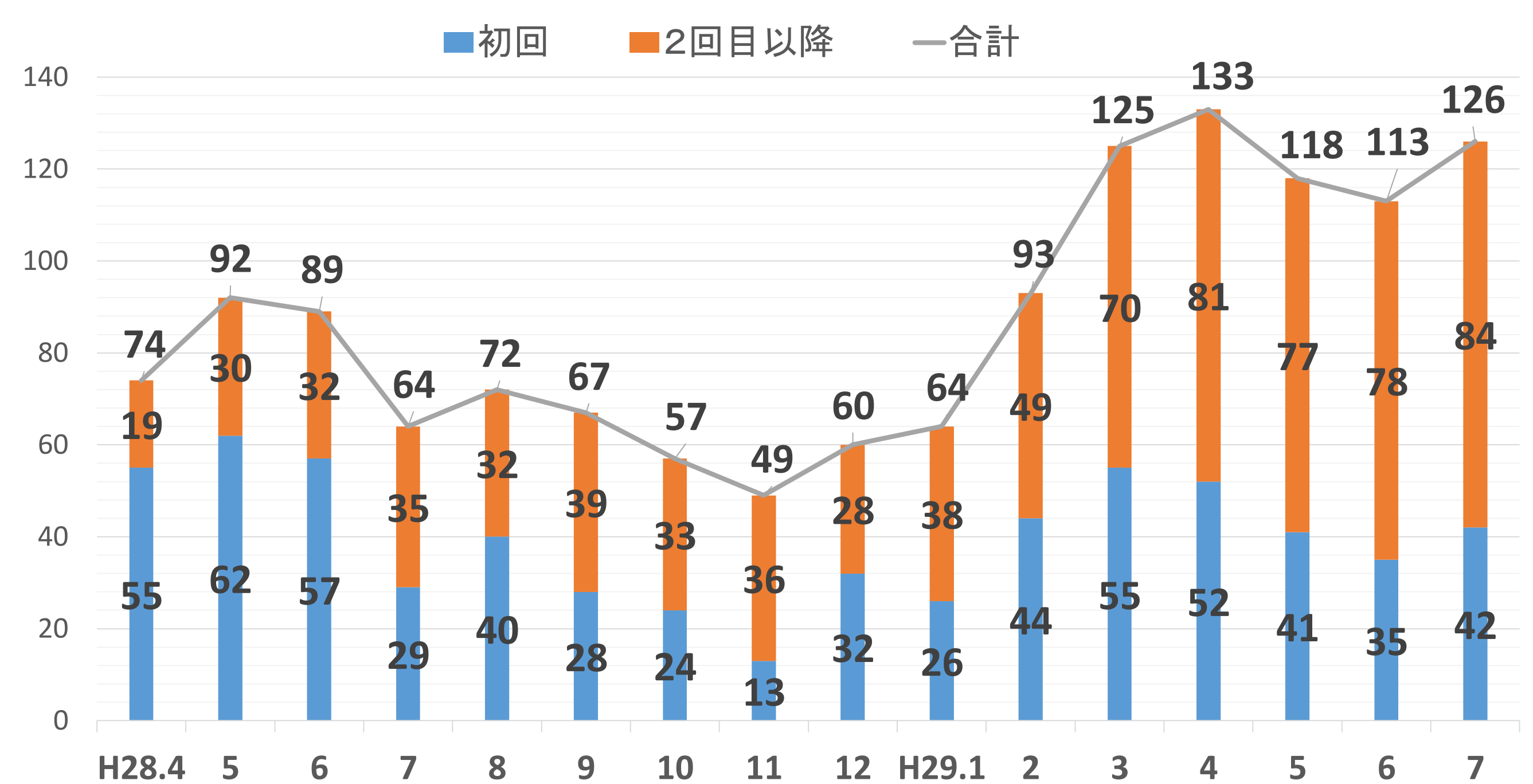
GDSを用いた
栄養カウンセリングは
筋肉量を減少させずに
体重、体脂肪量を
減少させる



GDSの利用回数が高いほど
GDSスコアの総合計得点が高い

III.栄養指導件数

クリニック全体の栄養指導件数



IV.考察

- ・シュライバー業務を中心とした一般治療や、ヨガ・運動教室に参加することで患者との信頼関係の構築ができ、患者様に寄り添った栄養指導がしやすく継続での栄養指導件数増加に繋がっていると考えられる。
- ・GDSを用いた栄養指導は筋肉量を減少させずに体重と体脂肪を減少させる。
- ・GDSの利用回数が高いほどDGSスコアの総合計点数が高い。
GDSは自身の生活習慣を見直すきっかけになっていることが分かる。
- ・栄養指導に加わえ様々な視野からアプローチすることが栄養指導の効果をより高めると考えられる。